

記入例

(宛先) 大田区長

申請者 住 所 大田区蒲田5-〇〇-〇
氏 名 大田 太郎
電話番号 000-0000-0000

木造住宅等耐震コンサルタント派遣申請書

全ての提出書類に**同一の印**を使用
※認印可 スタンプ印は不可

署名・捺印
※氏名は訂正できません

大田区木造住宅等耐震コンサルタント派遣要綱に基づく大田区木造住宅耐震コンサルタント(以下「木造住宅コンサル」という。)又は大田区耐震コンサルタント(以下「耐震コンサル」という。)の派遣を受けたいので、下記のとおり申請します。なお、私がこの申請書に添付した書類のうち必要なものについては、その写しを大田区が木造住宅コンサル又は耐震コンサルに提供することについて、了承いたします。

記

1 建築物の概要

申請建築物が自宅でない場合は、**申請者所有建築物**に〇

所在地	(住居表示) 大田区 蒲田 五 丁目 〇 番 〇 号
名称	申請者自宅・申請者所有建築物 申請建築物の 住居表示 を記入 その他()
構造	木造住宅 申請建築物の 構造 に〇 非木造建築物
建築確認	無・有 昭和 〇 年 〇 月 〇 日 第 〇〇〇〇 号
検査済証交付	無・ 建築確認通知・検査済証の 発行日 および 確認番号 を記入(ある場合のみ)
建築竣工年月	昭和 〇 年 〇 月 (頃)
規模・構造	木造住宅等耐震コンサルタント派遣申請用窓口相談カードを参照のこと

登記事項証明書に記載のある**年月**を記入

2 木造住宅等コンサルタント派遣希望日 (派遣は、申込日より2週間以上先となります。)

平日のみ	土日のみ	いつでも可	午前	午後	どちらでも可
------	------	-------	----	----	--------

(派遣の日時については、上記を参考にして、事前にコンサルタントよりご連絡があります。)

希望する所に〇

3 添付書類(別紙一覧表を参照のこと)

記入例

申請者の住所・連絡先などを記入

代理人の場合は、氏名・連絡先を記入 ※別途「委任状兼同意書」が必要です。

木造住宅等耐震コンサルタント窓口相談カード

〒144-8621 東京都大田区蒲田 五丁目13番14号

住所: 蒲田 五丁目 13 番 14 号

窓口に来た方の名前: 本人・代理人

申請者との関係: 親族()・業者()
その他()

連絡先: かまた たろう

申請者名: 蒲田 太郎

連絡先: 03 (××××)××××

同意とチェックをお願いします

1~8 該当する項目にチェック入れる

私は本事業に基づき必要とする個人情報の取り扱いについて、下記の事項に同意します。(同意する場合はチェック)
耐震診断・改修助成事業の申請等に係る個人情報を電子メール等を利用して大田区防犯まちづくり課から耐震コンサルタント等に提供すること。

1 土地の所有者

申請者本人 (共有を含む) 借地 その他()

※借地の場合、工事をする際土地所有者の承諾が必要となることがありますのでご確認ください。

2 建築物の所有者

登記	<input checked="" type="checkbox"/>	登記あり	所有形態	<input checked="" type="checkbox"/>	単独所有
	<input type="checkbox"/>	相続 (未登記)		<input type="checkbox"/>	区分所有 (共有者同意: ア.あり イ.なし ウ.取得予定) (総会決議: ア.あり イ.なし ウ.取得予定) ※主に分譲マンション
	<input type="checkbox"/>	登記なし (未登記)		<input type="checkbox"/>	共同所有 (申請者と共有者との)

建築物の登記事項証明書や建築確認通知書に記載のある数値を記入 (不明な場合は省略可)

3 建築時期及び規模

建築時期	〇〇年 △月頃	新築	規模	地上 2 階建	敷地面積	〇〇.〇〇〇m ²			
増築等	××年 ▲月頃	増築		地下 階建	建築面積	〇〇.〇〇〇m ²			
増築部分:	(浴室)				延べ面積	〇〇.〇〇〇m ²			
構造 (地階を除く)	木造	<input checked="" type="checkbox"/>	在来軸組	<input type="checkbox"/>	2×4(枠組壁)	<input type="checkbox"/>	工業化住宅	<input type="checkbox"/>	その他()・不明
	非木造	<input type="checkbox"/>	鉄骨造	<input type="checkbox"/>	鉄筋コンクリート造	<input type="checkbox"/>	その他()		

※昭和56年6月～平成12年5月までに建てられた木造住宅は在来軸組工法のみ助成対象です。

※木造3階建ての場合、耐震診断・改修設計・改修工事・除却の助成を受けることができません。

4 建築物の用途

戸建て住宅 長屋(住戸数: 戸) 共同住宅(住戸数: 戸)

分譲マンション(住戸数: 戸) 賃貸マンション(住戸数: 戸)

その他(事務所・店舗・工場など) 住居併用建物(住宅以外の用途: 店舗)

5 道路について

接道状況 東側 西側 南側 北側

※道路に2m以上接していないまたはセットバックした際建物本体が道路に突出している場合、耐震改修設計以降の助成を受けることができません

6 耐震改修工事等の意向について

工事を希望 診断結果により判断 診断のみ工事なし 除却予定(年 月頃 or 未定)

※コンサルタント派遣による現地調査の結果、助成制度対象外となる場合があります。

※その他、住宅リフォーム助成制度もあります。詳細は、建築調整課住宅政策担当へ確認願います。

7 過去に耐震診断等を行ったかについて

診断実施 改修設計実施 工事実施 該当なし 不明

8 特記事項

訪問希望日()・あり:具体的に記載 希望時間帯(15時以降)

現場調査時立会者(申請者) 電気(付く)・付かない 入居者退去日()・未定

その他:心配や不安なこと、要望など

【以下職員記入欄】

9 確認事項 受付番号

(1) 住宅地図 (2) 道路台帳 (3) 図 (6) 構造図

(7) 構造計算書 (8) 済証 [有・無]

(10) 耐震基準(建築年代) 旧耐震基準() 新耐震基準() (S56/6/1 ~ H12/5/31)

(11) 道路種別 沿道耐震化道路 一般緊急輸送道路 左記以外

(12) 接道状況 ① [東・西・南・北]側 [1項1号・1項5号(位置指定)・2項(私道・公道)・他()]

② [東・西・南・北]側 [1項1号・1項5号(位置指定)・2項(私道・公道)・他()]

(13) 耐震助成状況 診断() 改修設計() 改修工事() コンサル()

現場調査立会者・電気が付くか・図面の有無・要望などを記入